

**製品名: リボフォリンIウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86569**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:69 kDa; Observed MW:69 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Ribophorin I
別名	OST1; RBPH1
遺伝子ID	6184
SwissProt ID	P04843
免疫原	ヒトリボフォリンIの合成ペプチド

**背景**

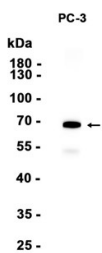
この遺伝子は、粗面小胞体にもみ存在するI型膜タンパク質をコードしています。コードされているタンパク質は、新生ポリペプチド

鎖の Asn-X-Ser/Thr コンセンサスモチーフに含まれるアスパラギン残基に高マンノースオリゴ糖を結合させる N-オリゴ糖転移酵素複合体の一部です。このタンパク質は 26S プロテアソームの調節サブユニットの一部を形成し、ユビキチン様ドメインのこのプロテアソームへの結合を媒介すると考えられます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



リボフォリン I ウサギモノクローナル抗体を 1:10000 で使用して、PC-3 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。